

Rotary



宮崎南週報



ロータリークラブの活動を楽しもう！

宮崎南ロータリークラブ
会長 川村雅宣

第2078回例会

2021.6.28

会長／川村雅宣 幹事／島田博良
副会長／戸高勝利 会報／開地俊昭
例会場／宮崎観光ホテル
ソング／日も風も星も

会長退任挨拶

川村雅宣会長



いよいよ会長としてのお話は最後になります。

私の肩の荷はありますが、他の歴代会長さんとくらべロータリーとしての活動はできませんでした。仕方ありませんが、せめて例会だけでも最初から最後まで休むことなく努めようと思っていました。皆さんが時間を割いて来て下さるので有意義な時間にしたい。そして「へえ～」と思って聞いてもらえる話がしたいと自分なりにいろいろ調べました。自分が知りたい事を調べる。それこそが勉強なんだとも思いました。

思い出すのは5年程前の例会の卓話が自分に回ってきた時の事です。伊能忠敬の話をしました。学校で習った日本を測量・日本地図を作った人というのを知っていましたが、人生50年という時代に55歳で測量の旅に出て71歳までその旅を続け、体が言う事をきかなくなり、亡くなった後その弟子達により日本地図を完成させました。調べると興味深い話がたくさんありました。

私の一方通行の話ばかりではなく、一つの主題について皆さんの話を聞いてディスカッションもしてみたいと思っていました。

多様性こそが民主主義であり、皆で高めあう事こ

出席委員会報告

井上竜志委員長

●出席状況

本日状況	
会員数	(49) 50名
本日欠席者数	13名
本日出席者数	37名
出席率	75.51%

前々回状況	
会員数	(49) 50名
ホームクラブ出席者数	35名
メークアップ数	0名
修正出席者数	35名
修正出席率	71.43%

●前々回メークアップされた方／

ニコニコ BOX 0件 累計 68,000円

募金箱 6,554円 累計 174,145円

ソロータリーであり、ロータリーは自己研鑽の場である事を再確認しました。

幹事報告

島田博良幹事



2730地区2023-2024年度ガバナー決定の報告が届いています。宮崎RCより「池ノ上克」会員の推薦があり、ガバナー指名委員会に於いて書面決議を行ったところ、6月23日全会一致にて決定されました。

ロータリー日本100年史が発行されます。クラブ事務所に1セット贈呈されますが、個人で持ちたい方は事務局まで連絡ください。税込み6,600円になります。

最後に、次回例会からはこの西館8階ではなく東館になりますのでお間違ひなきようお願いします。

年度末委員会報告

ロータリー財団委員会

野田一孝委員長



今期は活動をする事ができず、大変御迷惑をお掛けしました。副委員長の丸山会員、委員の高山会員にも御迷惑をお掛けしました。このような中で恒久基金、

Rotary ロータリー情報

●会員増強(Membership Development)

クラブは、現会員の積極的な参加を促し、入会者を惹きつけることによって、会員を増やすよう努力すべきである。会員増強によりクラブ活性化を図り、永続可能なクラブ運営を目指す。

ポールハリスフェローに対して御協力いただき有り難うございました。来期も御協力をお願ひします。

本日のプログラム 退任挨拶

直前会長退任挨拶

山地久守直前会長



皆さんこんにちは。川村会長年度の最後の例会でございます。あいにくの雨模様であります。このコロナ禍において、いつもより多くの方に出席いただきました。ありがとうございます。

今年度、直前会長としましては、前年度会長の経験を生かし、川村会長、島田幹事等、理事役員の皆様に対し積極的に助言する等クラブ運営に努めて参りました。ということを報告をすべきものと思いますが、川村会長、島田幹事はじめ役員の方々が大変しっかりされていたものですから、特段、積極的に活動することもございませんでした。ただただ、川村会長のクラブ運営を見守るのみでした。

以前にも申し上げましたが、昨年7月6日の例会で、川村会長の会長の時間は、哲学者エマヌエル・カントの話から始まりました。道徳的な生き方、自由について話がありました。大変格調高い話から始まりました。そして、最後に、「ロータリーの4つのテスト、これこそが生きていくために必要であると思う。」と締めくくりました。大変素晴らしいスタートだというふうに思いました。

しかしながら、今年度も、昨年に続きコロナに翻弄された感は否めません。当クラブにとって、大変重要な活動でありました家族懇親会ができませんでした。また職場訪問、少年少女サッカー大会も中止せざるをえませんでした。例会につきましても、コロナにより中止とすることが多々あり、テンポのいい活動が出来ませんでした。各担当役員の方も大変残念に思っておられることと思います。

例会運営につきましては、SAA、プログラム委員長の努力により楽しい雰囲気、プログラムを作っていました。また、川村会長のユーモアあふれるお話により例会が大変楽しみでした。一年間、卓話を続けてこられたご苦労に思いを馳せていると

ころであります。大変お疲れ様でした。

クラブ協議会でも申し上げたのですが、この新型コロナによって困っているのは人間のみです。言葉を変えますと、新型コロナは人類に対する挑戦ではないかというふうにも思います。このような人類に対する挑戦に対し、我々はどのように変化していく必要があるのか。様々な生活行動について変更変化していくかといけないのだろうというふうに思っております。合わせてロータリーの活動につきましても変化が求められているものと思います。では、どのようにして変化していったら良いのか。これは、皆さん各自が考え、また仲間と話し合いながら決めていくことになるものと思います。

今年度、直前会長としては、特段の活動をしてきたわけではありませんが、次年度は、田中寛会長の下、副会長として、前方の指定席で（指定席4年目）、会長を補佐して参りたいと思いますので、よろしくお願ひ致します。

副会長退任挨拶

戸高勝利副会長



いよいよ川村年度も最終になりました。川村会長がホームクラブ出席率100%でしたので、副会長の仕事は全くなく寂しい限りでございます。会長は哲学に精通されており、学ばされる事が沢山あり人生の勉強になりました。島田幹事もどっしりと強い意志「石?!」でみごとな幹事ぶりでした。SAAの高瀬さん、プログラムの田中さんは、会場へ早く入るなどクラブ運営に「真面目」に取り組んでおられました。この4人のチームワークで、一年間有意義な例会になった事は間違ひありません。会員の皆様の卓話も面白く楽しい題材が多く、南ロータリーに希望と勇気を与えてくれた1年でした。1年間有難うございました。

幹事退任挨拶

島田博良幹事



川村会長がエレクトの時に電話をいただき「幹事」を引き受けてくれと言われ、「はい喜んで」とお受けしましたが、その時点ではJCの先輩から依頼された事に対しては「はい喜んで」と答えるしかないので特

に考えもしていませんでした。前年度はSAAでしたので隣に座っていた大迫幹事の仕事ぶりをみて、結構大変だなと思っていた程度でした。

やがて、ロータリーの年度末が近づき次年度組織が動き始めると同時に、コロナ渦が深刻化し2020年4月7日に東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡の7都府県に緊急事態宣言が発令され、4月16日に対象が全国に拡大しました。そして、5月14日に北海道・東京・関西の8つの都道府県を除く、39県で第1回目の緊急事態宣言が解除されました。

そのような時期に私が幹事として準備したのは、ロータリー情報ハンドブックと会長の名字の「川村」の三文判とシャチハタのハンコでした。入会4年目の私は、ロータリーについてまだ知識が浅く、知らないことがたくさんあるし、人から聞いたことがほんとなのか、間違った情報ではないかと確認するために、奥野さんに言ってこのハンドブックを借りました。まあほとんど見ていませんが、風呂井ガバナー公式訪問時の会長、幹事懇談会の時には、18の地区目標を含めた、たくさんの宿題がありましたので大いに役立ちました。

さて、準備は整えていたつもりですが、私自身が2020年は体調が悪い時が多く、年度スタートの6月にはヘルニアで一ヶ月ほど入院治療のため休み、年末には尿管結石で数回例会を欠席することになりました。ご迷惑をおかけしましたが、その時には副幹事の開地君が頑張ってくれたと思います。改めて感謝いたします。

最後に、コロナ渦でなかなか事業が出来ず、また懇親を深める機会も少なかった2020-2021年度でしたが、クラブからはひとりの感染者を出すこともなく。また、純増2名以上の会員拡大目標を大きくクリアし、最終的に50名の大台に乗せることができ、次へ引く次ぐことが出来たことに感謝いたします。

一年間ありがとうございました。